

2022年4月以降に新設する移行指数の概要

参考 4



項目	東証グロース250指数(仮称)	東証グロースCore指数(仮称)	東証スタンダードTOP20(仮称)
算出方法	浮動株時価総額型	浮動株時価総額型	浮動株時価総額型
母集団	グロース市場に上場する内国普通株式全銘柄	グロース市場に上場する内国普通株式全銘柄	スタンダード市場に上場する内国普通株式全銘柄
定期選定	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年10月最終営業日に入替を実施 ・基準日は、8月最終営業日 ・基準日における上場時価総額が大きい順に250銘柄を選定 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年10月最終営業日に入替を実施 ・基準日は、8月最終営業日 ・臨時の除外や市場区分の変更により算出対象銘柄数が15銘柄に満たなくなる場合、追加基準に基づき、上場時価総額の大きい順に銘柄追加を実施する。 【追加基準】 ・直近の本決算の営業利益黒字 ・直近の決算時に有配（来年度無配の予想の銘柄は除く） ・FFWが0.2以上 ※直近一年間の売買代金がグロース市場の下位10%以下（銘柄数ベース）の銘柄については、母集団から除外する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年10月最終営業日に入替を実施 ・基準日は、8月最終営業日 ・臨時の除外や市場区分の変更により算出対象銘柄数が20銘柄に満たなくなる場合、追加基準に基づき、上場時価総額の大きい順に銘柄追加を実施する。 【追加基準】 ・直近の本決算の営業利益黒字 ・直近の決算時に有配（来年度無配の予想の銘柄は除く） ・FFWが0.2以上 ※直近一年間の売買代金がスタンダード市場の下位10%以下（銘柄数ベース）の銘柄については、母集団から除外する。
臨時の追加	・グロース市場へ新規上場又は市場区分を変更した銘柄は、翌月最終営業日に追加する。	なし	なし
臨時の除外	<ul style="list-style-type: none"> ・整理銘柄指定 ・上場廃止 ・特設注意市場銘柄 ※市場区分を変更した場合は、次回の定期選定時に除外。	<ul style="list-style-type: none"> ・整理銘柄指定 ・上場廃止 ・特設注意市場銘柄 ※市場区分を変更した場合は、翌年の定期選定時に除外。	<ul style="list-style-type: none"> ・整理銘柄指定 ・上場廃止 ・特設注意市場銘柄 ※市場区分を変更した場合は、翌年の定期選定時に除外。
キャップ	20%キャップ。毎年10月末に見直し。	20%キャップ。毎年10月末に見直し。	20%キャップ。毎年10月末に見直し。

2022年4月以降に新設する統計指標の概要

参考 4



項目	新市場別指数(仮称) (プライム市場/スタンダード市場/ グロース市場)	東証プライムコンポジット指数(仮称)	旧東証市場第一部指数(仮称)
算出方法	浮動株時価総額型	浮動株時価総額型	浮動株時価総額型
母集団	各市場に上場する内国普通株式全銘柄	プライム市場に上場する「内国普通株式」「内国優先出資証券」「内国参加型種類株式」「単独上場外国株式」全銘柄	2022年4月1日時点で市場第一部へ上場する内国普通株式全銘柄
定期選定	・なし	・なし	・なし
臨時の追加	・各市場へ新規上場した銘柄は、翌月最終営業日に追加する。 ※ただし、市場区分を変更した場合は、変更日に追加する。	・東証プライム市場へ新規上場した銘柄は、翌月最終営業日に追加する。 ※ただし、市場区分を変更した場合は、変更日に追加する。	・なし ※ただし、算出対象が株式移転等のため上場廃止となり、当該株式移転等に伴う新設会社等が東証市場に速やかに上場する場合は、上場日に追加する。
臨時の除外	・整理銘柄指定 ・上場廃止 ・市場区分の変更	・整理銘柄指定 ・上場廃止 ・市場区分の変更	・整理銘柄指定 ・上場廃止
キャップ	20%キャップ。毎年10月末に見直し。	・プライム市場指数に適用されるキャップ調整係数と同値を適用。	・なし